



明けましておめでとうございます ～何事もウマくいきますように～

生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様が穏やかに新年を迎えられたことにお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年は午年。馬が力強く駆けるように「勢い」「行動力」「前進」がキーワードで、変化を恐れず、積極的に動くことで運が開ける年とも言われています。松尾中の皆さんが、自分の可能性を信じ、目標に向かって一歩踏み出し、仲間とともに挑戦する一年にしてほしいと思います。

保護者・地域の皆様、昨年中はさまざまな場面においてご支援、ご協力いただきありがとうございました。本年も、本校の教育活動にご理解・ご支援いただきますよう改めてお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

今に息づく

私たちがふだん使う言葉、「午前」「午後」は、十二支の「午（うま）」に由来しています。古代日本では、一日を十二等分して十二支を当てはめ、時刻や方角を表していました。

昼の12時頃がちょうど「午の刻（うまのこく）」にあたります。そのため、12時ちょうどを「正午」と呼び、それより前を「午前」、後を「午後」と言うようになりました。他にも地球の経線を指す「子午線（しごせん）」も十二支の方角が由来です。教科で学んだ知識は、私たちの生活の中で伝統や文化として受け継がれています。



人権 標語

知ることにつながっていく
人との輪 松尾中 3年

一歩、踏み出す

新しい年を迎え、皆さんはそれぞれに希望や目標を胸に抱いていることでしょう。しかし、同時に不安や迷いを感じることもあるかもしれません。そんなとき、チャーリー・マッケジーの『ぼく モグラ キツネ 馬』という本が示すメッセージは、私たちに大切なことを思い出させてくれます。

この物語は、少年と動物たちが語り合いながら旅をする中で、勇気や優しさ、そして生きる意味を考える場面が描かれています。モグラは「小さな一歩でも前に進むことが大切だ」と教え、キツネは「沈黙の中にも信頼がある」と語り、馬は「本当の強さは優しさにある」と伝えます。どの言葉も、私たちが困難に直面したときに支えとなるものです。

新しい挑戦には不安が伴います。「失敗したらどうしよう」と思うこともあるでしょう。しかし、勇気とは恐れがなくなることはありません。恐れながらも進むことです。完璧である必要はありません。まず一歩を踏み出すことが、未来を切り開く力になります。小さな一歩でも、それは確かな前進です。

さらに、優しさを忘れないことも大切です。自分に、そして周囲に優しくあること。うまくいかない日もありますが、そんなときこそ言葉や態度で温かさを届ける人になりましょう。優しさは弱さではなく、強さです。誰かを思いやる心は、あなた自身をも強くします。互いに支え合うことで、困難を乗り越える力が生まれます。

この一年、皆さんが歩む道は決して平坦ではないかもしれませんが、しかし、「一歩ずつ」「恐れながらも」「優しさを忘れずに」進んでください。小さな一歩が、大きな未来につながります。失敗を恐れず、挑戦を楽しむ一年にしてほしいと願っています。

また、物語には「大きくなったら、なになにになりたい？」とモグラに聞かれた「ぼく」が「やさしくなりたい」と答える場面があります。職業ではなく、「やさしくなりたい」と答えたことをあなたはどのように考えますか？

周囲の人と話をしてみてください。今年もいろいろな言葉について自分の考えをもち、他者と対話し、考えを深めることを続けてほしいと思います。

ぼく モグラ キツネ 馬



Charlie Mackey
チャーリー・マッケジー
川村元英 訳

1月の行事予定		
日	曜	行 事
1	木	元旦 学校閉鎖
2	金	学校閉鎖
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	冬期休業終了
7	水	3学期開始 昼食なし 部活動停止日
8	木	3年定期考査 週間前・学習相談会
9	金	カウンセリングの日
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	
14	水	3年定期考査 週間前・学習相談会 学校内販売日 2年百人一首大会
15	木	3年定期考査Ⅳ① 1年百人一首大会
16	金	3年定期考査Ⅳ② 避難訓練 給食予約メ切 カウンセリングの日
17	土	
18	日	
19	月	生徒会委員会
20	火	
21	水	
22	木	1・2年学習確認プログラム 3年面接練習
23	金	カウンセリングの日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	校内研究授業 部活動停止日
29	木	
30	金	カウンセリングの日
31	土	
2/10～ 私学入試		
2/11～17 1・2年テスト前週間		
2/16・17 公立前期選抜		
2/18～20 1・2年定期考査Ⅳ		